





消防活動の様子

5日に北海道知事



給水車による給水

左:石毛3曹 中央:平松曹長 右:武山2曹



パンビーパケットの取り付け



置戸消防署との連携



消防活動する航空自衛隊のCH-47J

## 消防活動により民生の安定に寄与

## 置戸町常元林野火災災害派遣

方面隊は置戸町観光山地区で発生した林野火災に伴い、7月4日(金)の2日間、災害派遣活動に従事した。同山周辺の広範囲において発生し、置戸消防や防衛へりでは、鎮火の見込みが遅れなないことから北海道知事より災害派遣要請を受け、北部方面隊空降隊(隊長:三笠1佐)、北部方面システム通信群(群長:権1佐)、通信群(旅団長:島海陸特補)、第5戦車隊(隊長:三浦2佐)、第5偵察隊(隊長:七理2佐)(当時)、第5化防護隊(隊長:佐藤1佐)、第5後方支援隊(隊長:長瀬1佐)(当時)、第5機甲車隊(隊長:鈴木1曹)(当時)、第5偵察隊(隊長:山本3佐)が派遣された。

5日には北海道知事

から撤収要請を受け、2日間にわたる災害派遣任務を完遂した。

## 機械化部隊戦闘訓練 (ACIT ESC) 評価支援センター方式による訓練

### 諸職種の総合戦闘力の発揮

方面隊は令和6年6月5日(水)から25日(火)までの間、北海道大演習場において、機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練(ACT ESC)を実施した。

訓練は対抗方式の実動訓練で、普通科特科、施設科特科、協同した増強部隊、各連隊が隊員や戦車、装甲車に交戦訓練を実施して、実戦で装備をして実施するものである。

この訓練では、負傷や

損害等の状況をリアル

とができる。

隊は、一刻と人づ

くの現地部隊の敵状況

と訓練に参加した各部

隊は、一刻と人づ

&lt;p

# 北海道防災総合訓練

## 災害対応能力の強化を図る

方面隊は、8月4日  
（日）防路總合振興局（会  
おいて実施された北海  
道防災総合訓練に参加  
した。  
本訓練は、毎年度北海  
道地震防災計画に基づ  
き、北海道防災会議（会  
長：北海道知事）の主催  
で行われる。災害対応を主体と  
する防災関係機関等と  
の連携強化及び災害対  
応能力の向上に資する  
ことを目的として実施  
されている。

今回回は十勝沖で地震  
が発生したという想定  
で、釧路総合振興局管内  
の各所で実施され、方面  
隊からは北部方面シス  
テム通信群群長異1  
佐、「第27普通科連隊」（連  
設部隊、隊長：川浪第5  
佐）及び「第5飛行隊」（隊  
長：山口2佐）が参加した。  
各種訓練や防災関係  
装備品の展示等を実施す  
れた。  
水難救助者訓練にお  
いては普道連隊、海上保安  
庁連隊、海上自衛官等が参  
加し、各種訓練や防災関係  
装備品の展示等を実施す  
れた。

また、第5施設隊によ  
る機械支擡橋の架設を行  
われ、迅速に通過させた災害発  
生時の車両による輸送を確  
保するための練度を向上さ  
せた。

海上保安庁から患者の受け渡し

高機動車による患者搬送

海上保安庁から患者の受け渡し

自衛隊札幌地方協力

本部（本部長：栗原義

一）、また、方面監査監第7師

団副團長、第1山崩隊

長（大札幌コマンドベ

ン）、シヨンセントーにおいて

て、令和6年度自衛隊新

卒合同企業説明会を実

施した。

本説明会は、自衛隊援

護協会の主催により、令

和6年7月10日

（日）札幌コマンドベ

ンにて、令和6年度自衛隊新

卒合同企業説明会を実

施した。

本説明会は、自衛隊援

護協会の主催により、令

和6年7月10日

